

新宮山彦ぐるーぷ第1968回

## 南奥駆道(行仙宿↓21世紀の森)の点検巡視(前泊組)

### 奈良・香芝からの前泊組 (記:志岐)

◇実施日:2018年03月24日(土)~25日(日)

◇参加者:山口泰宏、志岐 敬、山本直子(以上3名)。

行仙宿から21世紀の森までの定期巡回行事に参加するため、バスで浦向まで入り、そこから歩くつもりだったが、香芝市の山口さんから車で入るとのお誘いがあり、ありがたく申し出をお受けする。

4月24日、山口さんに近鉄大阪線・五位堂駅前まで山本さんと志岐を拾っていただき、13時出発。桜井から県道37号線を経て169号線に入り、下北山温泉から425号線へ。池原辺りの桜は三分から五分咲き。例年より随分早い。

16時10分に山彦補給路登山口に到着。身繕いして出発。水場で山本さんが2ℓ補給。志岐持参の4ℓとで晩と朝は十分だろう。酒と食糧、水で膨れたザックを担ぎ、汗をかきかき、17:00に行仙宿に到着。気温はそんなに下がっていないが、ストープに薪をくべ、ビールで乾杯。山本さん持参の鯉のたたきや各自持参のつまみで焼酎、ウイスキーで早めの晩酌。5月連休の山の計画、山彦ぐるーぷの人達のお人柄などで大いに盛り上がる。メインの豚チリに舌鼓をうち、最後はカレーうどん鍋にして締めていく。

外はやや風が強い。日が暮れてから夜半はマイナス1度くらいだが、室内は快適。毛布を贅沢に重ね、シュラフに潜って快眠。山本さんはシュラフを枕にして眠り、朝方寒かったそうだ。

**4月25日(日)**。6時起床。バゲットにレバーペーストを塗ってストープで軽く温めたサンドイッチ、野菜サラダとコーヒーで目覚めていく。

7時45分、山口さんと山本さんが水汲みに出発。志岐は片付け

とゴミ焼却し、お湯を沸かして本隊の到着を待つ。2人は8時過ぎに水場へ到着。7ℓずつを担いで8時35分に小屋へ戻る。

その間、7時頃に、連休に奥駆道を歩くという年配の登山者1人が小屋を覗き、すぐ笠捨方面へ出て行く。

8時20分頃、本隊のトップを切って上村夫人が小屋に到着、続々と14人が揃う。皆さん汗をかいて暑そうだが、ホット・カフェオーレでお迎える。

グループ分けで奈良組の3人は笠捨捲き道(旧通信道)から川島組を追いかけることになり、水場から戻った山口・山本さんと3人揃って8時55分に小屋を出る。

旧通信道はよく手入れされていて、快適に進む。途中の尾根越しの朝陽を受けた木々が美しい。

10時31分奥駆道と合流、33分、葛川辻、50分に待ち合わせ場所の206鉄塔で先行の川島組と合流。以後。本隊と行動を共にした。



行仙宿水場の山口さん



旧通信道から笠捨を見上げる

### 行動タイム

**24日** 16:10山彦補給路登山口→17:00行仙宿

**25日** 7:45→8:10水場→8:35行仙宿。8:20頃から14人行仙宿に。

捲き道組5人8:37出発、笠捨ピーク組6人、8:45出発。奈良組3人8:55出発↓捲き道→10:31合流点→10:33葛川辻→10:50No26鉄塔で先発組みと合流。11:30地藏岳組と鉄塔巡視路(捲き道)組に分かれ出発→11:54地藏岳→12:00懸垂鎖場→12:16捲き道組と合流・昼飯休憩12:55→13:09四阿之宿→14:07香精山→14:47貝吹野→14:52塔ノ谷峠→15:40古屋ノ宿跡手前分岐→16:0021世紀の森。

